

ガーナにおける車椅子需給 の現状と課題③

平成26年度2次隊

St. Theresa Vocational School

理学療法士 池田麻衣

調査背景



- 大量に寄付される福祉用具
- 質の悪さ
- 需要に合わない



- 福祉用具の需給についての調査が必要

調査目的

- 車椅子や松葉杖を求めて近隣から訪れる障害者が多い
 - しかしながら、十分な数・質の福祉用具がない
- ↓
- 福祉用具需給の現状を把握することで、配属先が地域においてどの様に貢献できるのかを考え、提案・実行する



前回報告内容

- 福祉用具の供給不足に対して、当校の義肢装具士と共に、松葉杖や補装具の作成を開始
- 課題は、資金不足

アドバイス

- 配属先の予算配分の把握
- 目標数値の設定
- 車椅子を必要とする人の人数把握



進捗状況

アドバイスをもとに調査



予算配分

- Physiotherapy Departmentと
Orthopedic Departmentへの予算なし



- 福祉用具新規作成オーダー一件数、必要
物品、コストを提示
- 予算請求



- 予算出ず



コスト

物品	金額
Shoe Leather	6GHC/squair
Caliper Leather	5GHC/squair
Lining	5GHC
Light Bonner	5GHC/bord
Thick Bonner	10GHC/bord



目標数値

- ディレクター側の詳細な目標は無
 - ボルタ州をカバー
- ↓
- 当校について知らない
- ↓
- 病院、学校等、障害者関係の施設へ営業活動
 - ラジオの活用を交渉中

福祉用具需要件数(3月以降)



福祉用具	件数
車椅子	3
ロフトランドクラッチ	3
松葉杖	4
靴	2
キャリパー	3

価格



	価格 (GHC)
車椅子	350~450
ロフトランド クラッチ	25/本 (50/ペア)
松葉杖	60~80
歩行器	100~150
4点杖	40



修理件数 (3月~7月)

The Record of Repairing Social Aids

全15件
外来2件

Date	Name	Part	Buy/Stock	Cost	Student/Patient	Notes



修理箇所内訳

修理箇所	件数	コスト
Front Wheel	3	0
Front Wheel Bolt	2	1GHC
Front Wheel Bearing	3ペア	186GHC
Puncture	3	0
タイヤ交換	1	0
その他	3	0



進捗状況まとめ

- 資金面に関しては、変わらず
- 目標設定は州内をカバー
- 当施設の存在を知ってもらう必要あり
- 修理件数は多くないものの、費用のかかる物もある
- 3月～7月の5か月で修理、新規合わせて21件
- 平均4件/月

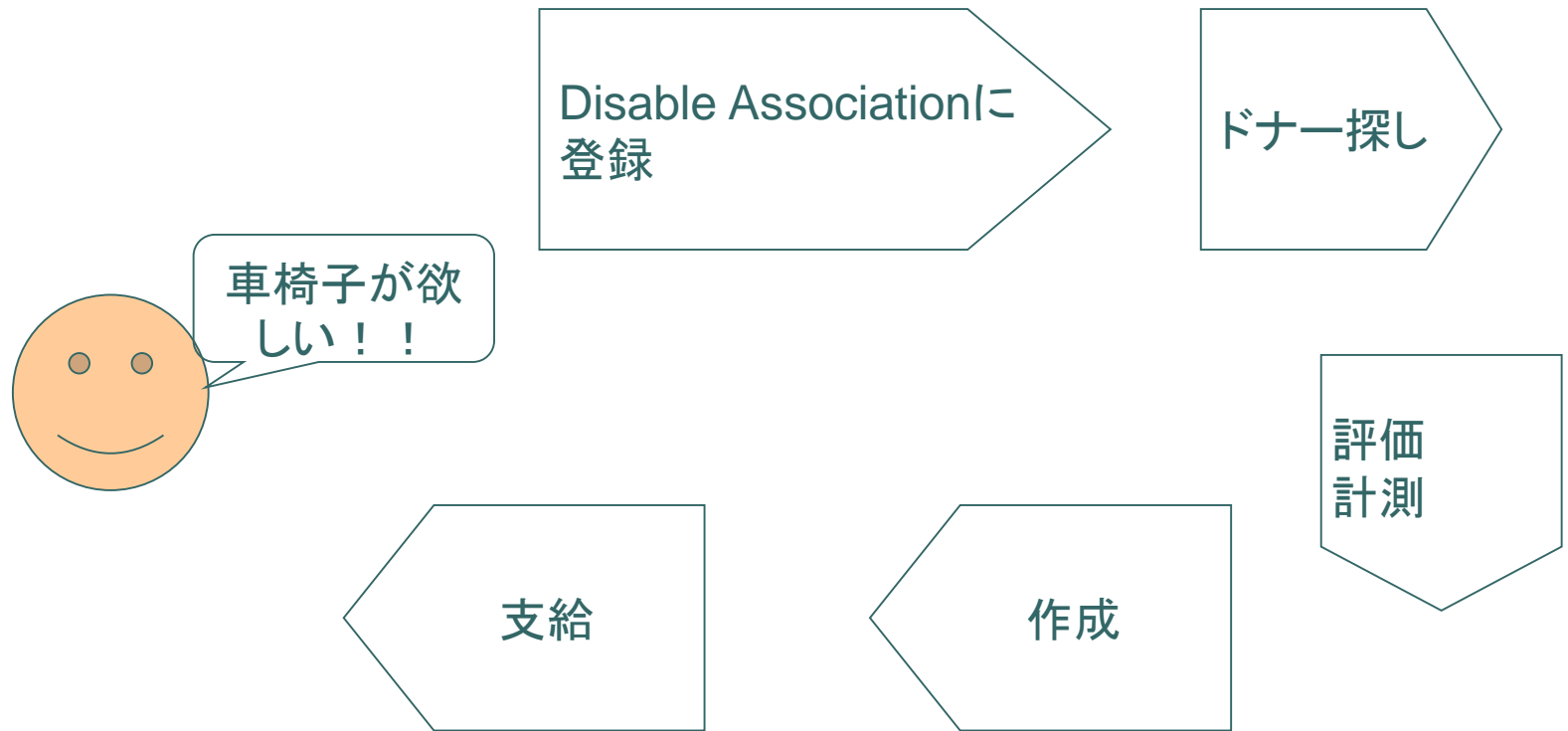


調査から見えた事



車椅子の供給方法

方法1. 自治体からの支給





方法2. Disable Association



Association
登録

車椅子支給希望を
申請

ドネーション待ち

支給

方法2. NGO



車椅子が必要
な人発見

ドネーション募集

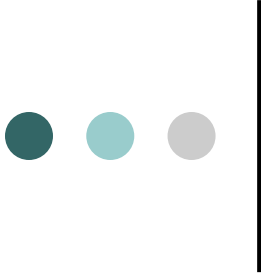
車椅子

資金

支給

購入

支給



車椅子について

- 普通型車椅子は市場に出回っている
- 障害者団体、NGOに寄付される車椅子を運が良ければもらえる
- 行政から支給される事もあるが、時間がかかる
- 子ども用(特に重度CP)車椅子の不足




福祉用具について

- 杖類(松葉杖、T杖、ロフトランドクラッチ等)は入手可能
- サイズの少なさ
- バリエーションの少なさ
- 文化、考え方の違い



全体的な課題

- 十分な評価がされていない
 - 渡るべきところに渡っていない
- 
- 使用されないまま自宅に置かれている



今後の展開

- 使われていない福祉用具を、需要のある元へ回す
- 成長に合わせて車椅子を循環させる
- 評価した上での支給